

2泊3日
ワクワク
タイケン

ツウガク ガッシュク



立川小学校と石畳小学校の「合同通学合宿」が6月18～20日の間、立川自治会館などで実施されました。

通学合宿は立川小学校の4年生以上を対象に行っていたもので、第10回の今回は石畳小学校の希望者もメンバーに加わりました。子どもたちは2泊3日の共同生活をしながら、学校生活と並行してさまざまな体験活動を行います。目的は、子どもの自立心や他者と協力する気持ち、そして感謝の心を育むこと。食材の買い出しや食事の準備、風呂や寝床の支度など、できることはなるべく自分でするのがルールです。普段とは違う人と、違う場所ですること、日々の「当たり前」もちょうと違って見えてくるのかもしれない。

子どもたちの忘れられない思い出になった3日間を、写真で紹介します。





みんなで過ごす、「いつも」が特別になった

少し、大きく

なれた夏

9_ 互いの学校へ行って授業を受けた
10_ 友達がいると、宿題だって楽しい
11_ 朝はラジオ体操からスタート。ちゃんと起きてる？
12_ 福成寺で座禅体験。心を落ち着けて自分を見つめ直す
13_ 下立山地区の「ログ立山」でピザ作り
14_ 木材にドリルで穴を空け、ねじをつけたら「バードコール」の完成
15_ 地域にまつわるクイズを解きながら散策



鳥の鳴き声みたいな音がするよ

1_ いつもより大人数で、にぎやかな集団下校
2_ 自治会館最寄りの商店で食材の買い出し
3_ 寝床に段ボールのパーティションが完成
4、5_ 地域の皆さんに教わって用意した夕飯は、みんな大好き・カレーライス
6_ たき火に使う枝を準備
7_ 焼きマシュマロに挑戦するも「やばい、焦げちゃった——」
8_ 最大のお楽しみはドラム缶風呂。みんなで入ると、また格別



林 寧々さん(立川小)
.....
石畳小のみんなとの合宿。最初はどきどきしたけれど、今までで一番にぎやかでした。一緒に宿題をしたり、ドラム缶風呂に女子全員でぎゅうぎゅうに入ったり、笑顔で過ごせました。学んだ「自立・協力・感謝」を、ずっと忘れずにたいです。

—6年生二人の「通学合宿の思い出」—



武藤みちるさん(石畳小)
.....
初めて通学合宿に参加しました。地域の人に教わってご飯を作ったのも、クイズラリーも、とても楽しかったです。友達と一緒にだったから、どれも特別な体験になりました。これからも立川小のみんなと交流できたらいいなと思います。



さっっこうに、気持ちいい！

通学合宿では参加者が集まる立川自治会館を小さな「村」と見立てて、地域の皆さんと一緒に子どもたちの生活を見守ります。村訓は「自立・協力・感謝」の三つ。子どもたちは体験を通して、自ら考えて行動することの大切さや、一緒に協力した友達や支えてくれる大人たちの存在の大きさ、そして自然豊かな地域の魅力を感じたのではないのでしょうか。
学校を超えた交流は、夏の体験をより深いものにしてくれました。合宿を終えて友情を深め、また少し成長した子どもたち。その姿はこれまでに増して頼もしく、輝いて見えました。